

▶施設運営上充足率は71.8%と依然として低迷

医療法上の医師充足率は186.3%で、平成17年から19年連続で100%を超えている。

一方、実際に施設を運営するうえで必要な医師の充足率は0.6ポイント増加したものの71.8%にとどまっております。医療法上の充足率とは大きな乖離がある。

また、常勤医師数512人に対し、施設運営上必要とする常勤医師数は713人と201人不足しており、現場の状況が改善されているとは言い難い。

▶診療科偏在にも改善は見られず大きく乖離

診療科別では、外科が80%台、内科、小児科、整形外科、泌尿器科、麻酔科が70%台である一方、眼科、放射線科においては50%を割っており、特定診療科偏在が目立っている。

しかしながら、基本の診療科である内科、外科でさえも不足が生じていることから、自治体診療施設が本県の地域医療を支えている実態に鑑みると深刻な状況にあると言える。(表2)

表2 診療科別総括

区分 科名	現 員			必要数(施設運営上)			過 不 足 数	
	常 勤 ①	非 常 勤	合 計	常 勤 ②	非 常 勤	合 計	人 員 ①-②	充 足 率 ①÷②
内 科	130	181	311	165	76	241	△ 35	78.8 (75.0)
外 科	76	92	168	91	29	120	△ 15	83.5 (82.6)
産 婦 人 科 (婦人科含む)	20	55	75	32	11	43	△ 12	62.5 (62.5)
小 児 科	28	70	98	40	23	63	△ 12	70.0 (70.0)
整 形 外 科	36	43	79	46	16	62	△ 10	78.3 (82.6)
泌 尿 器 科	17	20	37	24	6	30	△ 7	70.8 (62.5)
眼 科	5	37	42	11	13	24	△ 6	45.5 (45.5)
耳 鼻 咽 喉 科	11	31	42	16	15	31	△ 5	68.8 (68.8)
神 経 精 神 科	9	16	25	15	4	19	△ 6	60.0 (60.0)
放 射 線 科	6	19	25	18	1	19	△ 12	33.3 (27.8)
脳 神 経 外 科	13	19	32	24	6	30	△ 11	54.2 (48.0)
皮 膚 科	4	52	56	8	9	17	△ 4	50.0 (45.5)
麻 酔 科	16	79	95	22	15	37	△ 6	72.7 (76.2)
そ の 他	141	87	228	201	12	213	△ 60	70.1 (72.7)
計	512	801	1,313	713	236	949	△ 201	71.8 (71.2)

(注) 1. その他には、心臓血管外科、リハビリテーション科、臨床病理科、病理、形成外科、初期研修医、臨床検査科、検査科、専攻医、栄養管理科、緩和医療科、救命救急センター、救急科、救急診療科、周産期センター、糖尿病内分泌内科、循環器内科、循環器科、呼吸器内科、脳神経内科、リウマチ科、総合診療科、へき地医療センター、健診・保健科、脊椎脊髄・神経外科、メンタルヘルズ科を含む。

2. 充足率の()内数値は、前年度分である。

常勤医師数は512人

県内自治体病院勤務医確保状況

(図1)

▶ 常勤医師数は前年同期比11人減の512人

青森県自治体病院開設者協議会では、県内自治体病院21施設（青森県立中央病院を除く）の令和5年5月1日現在における常勤医師等の状況をまとめた。（図1、表1）

常勤医師数は、前年同期に比べ11人減の512人と昨年に引き続き減少した。その内訳は、研修医（初期、専攻医）を除く常勤医師が4人増の405人、研修医が15人減の107人となっている。



表1 自治体病院医師確保状況年度別推移（令和元年度～令和5年度）

区分 年月	現 員				員		必 要 数				過 不 足 数			
	常 勤 (うち 研修医) ①	非 常 勤		合 計 ①+②	対前年比 %	対元 年5 月比 %	医 療 法 上		施 設 運 営 上		医 療 法 上		施 設 運 営 上	
		人 員 ②	左 常 勤 換 算 ③				人 員 ④	常 勤 ⑤	非 常 勤	合 計	人 員 ①+③-④	充 足 率 (①+③)÷④	人 員 ①-⑤	充 足 率 ①÷⑤
元年5月	509 初期(75) 後期(5) 専攻(29)	740	67.633	1,249	-	100.0	357.404	743	229	972	219.229	161.3	△ 234	(128.5) 68.5
2年5月	518 初期(90) 後期(3) 専攻(22)	789	66.938	1,307	(104.6) 101.8	(104.6) 101.8	351.207	744	226	970	233.731	166.6	△ 226	(134.7) 69.6
3年5月	532 初期(87) 後期(3) 専攻(26)	820	72.575	1,352	(103.4) 102.7	(108.2) 104.5	320.344	751	229	980	284.231	188.7	△ 219	(138.0) 70.8
4年5月	523 初期(89) 専攻(33)	776	64.564	1,299	(96.1) 98.3	(104.0) 102.8	314.031	735	203	938	273.533	187.1	△ 212	(138.5) 71.2
5年5月	512 初期(85) 専攻(22)	801	68.655	1,313	(101.1) 97.9	(105.1) 100.6	311.596	713	236	949	269.059	186.3	△ 201	(138.4) 71.8

- (注) 1. 常勤の () 内数値は研修医の再掲である。
 2. 対前年比、対元5月比、充足率は、常勤を対象とした指数である。
 3. 対前年比、対元5月比、充足率の () 内数値は、非常勤を含んだものである。
 4. 歯科医師を除いた数値である。